

平成27年度 当初予算事業の概要説明書

(兼評価説明書)

1 頁

1. 事務事業の概要

完了 評価対象 行計対象

事務事業名 (中事業)	17583 (公財) 北播磨地場産業開発機構支援事業			
基本政策	02 産業が元気!活力とにぎわいあふれるまち			
政策	01 活力と活気を生み出す商工業			
施策	03 地場産業・工業の振興			
実施形態	補助・負担金			
事業期間	単年度	平成4年度～		
要求区分	継続	予算区分	政策	
事業の実施を市に義務づける国の法令				
有無	なし			
法令名				
予算科目	01-070102-040300			
部名	26 産業活力再生部	課名	02 商工観光課	
課長名	戸田 雅人	T E L		内線 327

2. 対象・目的・内容

事業概要	地場産業の新製品・新技術の研究開発、製品の普及に向けた見本市の開催などを行う財団法人北播磨地場産業開発機構への補助を行う。また、平成26年度からは、西脇市の単独補助で、播州織の海外展開事業として、海外への人材派遣やバイヤー向け試織事業を実施している。
事業の対象 (誰・何を)	(財)北播磨地場産業開発機構(地場産業の「播州織」「縫製」「釣針」の各業界に対して)
事業の目的 (どういう状態にするために)	地域の地場産業である「播州織」「釣針」の各業界の活性化と地域産業の振興につながる効果的な事業を推進することにより、産地のPRや販売促進、新たな販路開拓を図る。
事業の内容 (どういう内容を行うのか)	(財)北播磨地場産業開発機構が計画する地場産業の振興に向けた新製品・新技術の研究開発、地場産業製品普及のための見本市、展示会などの開催、地域ブランドの構築、また、経営者・技術者等人材育成のための各種セミナーなどの各種事業を実施するための経費支援。西脇市からの補助の他に近隣の関係する3市1町の補助及び国、県からの補助、関係業界からの寄付を受け運営を行っている。

3. 年度別事業費

(単位:千円)

	事業費							
	国庫支出金	県支出金	地方債	分担金負担金	使用料手数料	その他	一般財源	
平成24年度決算額	6,700	0	0	0	0	0	6,700	
平成25年度決算額	7,400	0	0	0	0	0	7,400	
平成26年度決算額	8,600	0	0	0	0	0	8,600	
平成27年度予算額	11,300	0	0	0	0	0	11,300	

4. 総コストの概算

(単位:千円)

平成26年度のこの事業に 従事している職員数		従事職員数	人件費(A)	平成26年度 決算額(B)	総コスト (A)+(B)
一般職員	嘱託・臨時職員				
0.20	0.00	0.20	1,559	8,600	10,159
事業費の主な使途		補助金			

平成27年度 当初予算事業の概要説明書

(兼評価説明書)

5. 事業の実績・目標

活動 指標 ①	指標名	補助金額			単位	千円
	説明や数式	西脇市が支出する補助金 (運営事業費6,700千円・H26～播州織の海外展開事業分を加算)				
	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	目標値			11,300	11,300	
	実績値	7,400	8,600			
活動 指標 ②	指標名	展示会、セミナー開催回数			単位	回
	説明や数式	地場産品普及のために実施した展示会等の回数				
	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	目標値			15	15	
	実績値	13	14			
成果 指標 ①	指標名	播州織総合素材展来場者数			単位	人
	説明や数式	播州織のPR、国内シェアの拡大のための見本市来場者数				
	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	目標値			900	900	
	実績値	834	892			
成果 指標 ②	指標名	地場産品に対する認知度			単位	
	説明や数式	全国各地でPRを行うことにより広く認知される。(実測不可)				
	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	目標値			-	-	
	実績値	-	-			
実績・成果 等の説明	平成25年度には、播州織の振興に向けて、新商品開発提案事業(500千円)と西脇市において欧米向け輸出展示商談会事業(200千円)を新たに実施した。また、平成26年度から播州織の海外展開を進めていく事業として、産地の人材の海外派遣と海外バイヤー向け試織コストの助成を行っている。					

6. 評価

1 次 評 価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	1	実施主体の妥当性	5
	事業の総合評価	直接のサービスの相手方	3	受益者負担の適切さ	4	市民ニーズの把握	3
	説明	継続実施 地場産業の振興を担う団体であるため、地域経済の活性化の面から支援が必要な事業である。また、織物産業を取り巻く環境が厳しさを増す中、生産が減少する現状からの打破を目指し、平成26年度から新たに海外展開事業を実施しており、その効果の適否には一定期間の事業継続を踏まえた判断が必要であると考え。					
2 次 評 価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	1	実施主体の妥当性	4
	事業の総合評価	直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ	4	市民ニーズの把握	3
	説明	継続実施 地場産業の振興に不可欠な事業であることから継続実施すべきであると考え。なお、海外展開事業については、海外に派遣する人材(播州織業界に精通し、英語が堪能な人物)の確保が課題となることから、今後、効果を見極め、休止や拡充を含めた事業の見直しが必要である。					